

事務用チェア KC-GN04SL

取扱説明書

このたびは、事務用チェアKC-GN04SLをお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。組立方法は裏面をご覧ください。お読みになった後も、大切に保管してください。

1. 安全のために必ずお守りください

警告

- 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングを火に入れないでください。高圧ガスが爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。

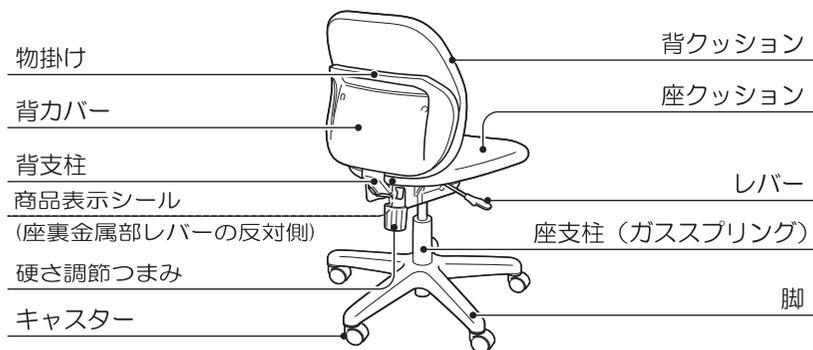
注意

- 乱暴な取り扱いや、用途以外で使わないでください。けがや故障、破損の原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。
- ボルトやネジが緩んだままで使わないでください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店に修理をお申し付けください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 張地やクッションが壊れたままで座らないでください。体重を支えられずけがをすることがあります。
- 座面以外の部分には腰かけしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 可動部の隙間に手を入れないでください。けがをすることがあります。
- 必ず1人で座ってください。2人以上で座ると、転倒してけがをすることがあります。
- 幼児を1人で座らせしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 空席のまま座面の上下調節レバーを操作しないでください。座面が急上昇してけがをすることがあります。
- アジャスト肘を上げた状態で肘に手をつけて立ち上がらないでください。肘が下がり、けがをすることがあります。
- 物掛け部に乗ったり、もたれかかったりしないでください。破損やケガの原因となります。
- 物掛け部に1kg以上のものは掛けないでください。破損やケガの原因となります。
- 物掛け部を持って椅子を移動させるなどの強い力をかけないでください。破損や椅子が転倒する恐れがあります。

2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

- 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
- 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3. 各部の名称



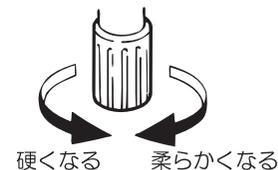
4. 機能説明

座の上下調節

- 上げ方：レバーを上方向へ引き上げたまま、座面から腰を浮かせてください。座面はガススプリングによって上がり、レバーを放すとその位置で止まります。
- 下げ方：座面中央に腰掛けたままレバーを引き上げてください。座面は下がり、レバーを放すとその位置で止まります。

ロッキング(背の後傾)の硬さ調節

座下の「硬さ調節つまみ」で好みの硬さに調節してください。
(下から見て時計回りにまわすと後傾したときの反力が硬くなり、反時計回りで柔らかくなります。)



物掛け

背カバーの上部は物掛けになっていて、ストールなどを掛けることができます。
※1kg以上の物は掛けないでください。
※物掛け部を持って椅子を移動したり持ち上げたりしないでください。

5. 保守点検

この製品を末永く、安全にお使いいただくために、こまめに以下の保守点検を行ってください。

1. ボルトやネジの増し締め

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、必ず増し締めを行ってください。
ゆるんだままで使用すると部品の落下や本体の破損、変形を引き起こし、転倒やけがをすることがあります。

2. 汚れた場合のお手入れ

- クッション及び樹脂部
ぬれ雑巾をかたくしぼってふいてください。
著しい汚れの場合は中性洗剤を使用してください。
ベンジン、アルコール等は使用しないでください。
 - キャスター
車輪の回りに付着したゴミ等を取り除いてください。
- ※ 異常がでた場合は、直ちに使用をやめ購入店へご相談ください。

品質表示

- | ■ 寸法 | 幅 | 奥行 | 高さ |
|-------|----------------|-------|----------------|
| 外形 | 565mm | 550mm | 770(770~876)mm |
| 座面の高さ | 400(400~506)mm | | |
- 構造部材

座部	金属(鋼)、合板
脚部	金属(鋼)、ナイロン
背もたれ部	金属(鋼)、合板、ポリプロピレン
 - 表面加工

アミノアルキド樹脂塗装

 - 張り材

ポリエステル

 - クッション材

ウレタンフォーム

 - 取扱上の注意
 - 直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用すること。

表示者

プラス株式会社

ガラージお客様センター

☎ 0120-331-753

6. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店・または下記のガラージお客様センターにお寄せください。

ガラージお客様センター / ☎ 0120-331-753

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

7. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店、または最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。なお、上記ガラージお客様センターより直接のお見積り提示・販売はしていません。

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>

Garage® 事務用チェア KC-GN04SL

組立説明書

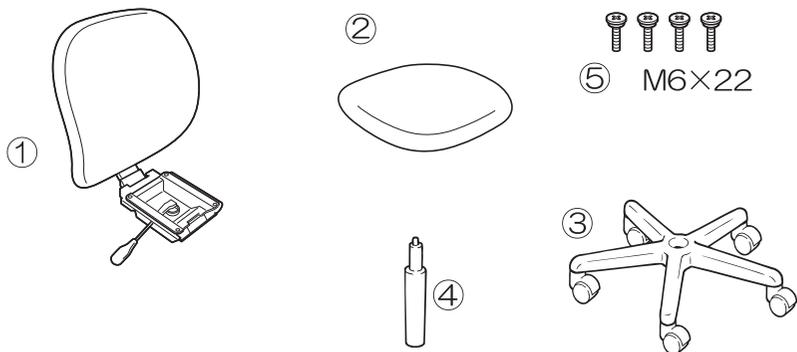
このたびは、事務用チェアKC-GN04SLをお買い上げ頂きましてありがとうございます。安全にお使いいただくために、以下の組立説明書をよくお読みになり、正しく組み立ててください。お読みになった後も、大切に保管してください。

1. 組立部材・部品一覧

- 組立前に、組立部材をご確認ください。
- 組立には⊕ドライバー（No.3）を用意してください。

■ 組立部材・部品一覧

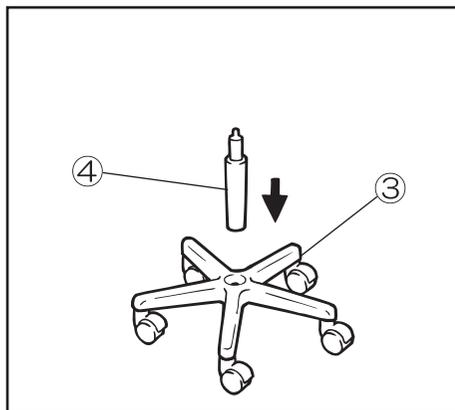
	部品名	個数		部品名	個数
①	背・台座	1	④	座支柱（ガススプリング）	1
②	座クッション	1	⑤	ネジ（十字穴つき）	4
③	脚	1			



2. 組立方法

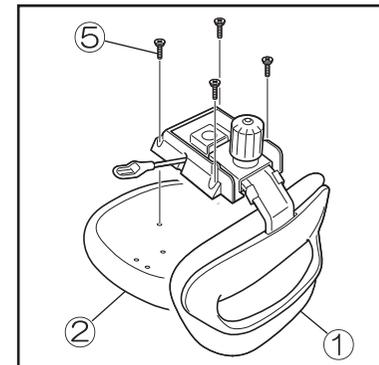
1. 脚に座支柱をつける

脚③を平らな場所におき、座支柱④をしっかりと差し込んでください。



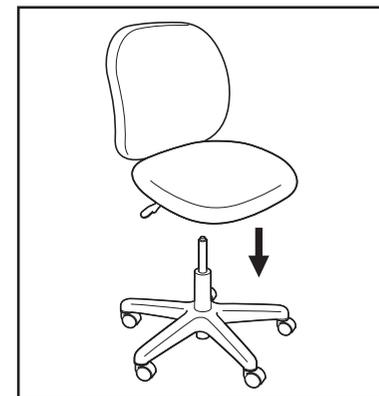
2. 座に台座を取り付ける

座クッション②を裏返し、座の幅の狭い方に背支柱がつくように背・台座①をのせます。ネジ（十字穴つき）⑤4本で⊕ドライバー（No.3）を使って台座をしっかりと固定します。締め付け後、カタツキがないことを確認してください。



3. 脚・支柱部に背・座部を取り付ける

1.で組み立てた脚・支柱部に2.で組み立てた背・座部をしっかりと差し込んでください。この時、抜けないようになるまで差し込まれているか確認してください。



保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または取扱説明書に記載のガラージお客様センターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観表面特性	張地の摩耗、樹脂面、塗装面等の変・退色	1年
機構部	座、背の調節機構部の故障、損傷 キャスター部の故障、損傷	2年
本体部	構造主体部の変形、破損、腐食等	3年

※保証項目は、各品番共通とし、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。
 ※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではありません。
 ●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- 火災、天災による故障または破損。
- 改造や不当な修理またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

お買い上げ年月日 年 月 日 | 購入店